

平成31年度予算見積調書

課室名：商業・サービス産業支援課

担当名：商業担当

内線：3761

(単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B13	NEXT商店街プロジェクト事業		一般会計	商工費	商工業費	商工振興費	中心市街地等商店街活性化促進事業費	
事業期間	平成30年度～ 平成32年度	根拠法令				宣言項目	08 稼ぐ力の向上	
						分野施策	040833 商業・サービス産業の育成	
1 事業概要			5 事業説明					
<p>危機感が強く、意欲の高い地域（商店街、市町村、商工団体）において、商店街請負人のもと、商店街内外の人材を巻き込み、集中支援することで自走できるトップレベルの商店街を目指す。</p> <p>(1) 伴走型運営体制支援事業 50,562千円</p> <p>(2) ”空き店舗ゼロ”リノベーション企画公開コンペ事業 7,074千円</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 伴走型運営体制支援事業 50,562千円 危機感が強く、意欲の高い地域（商店街、市町村、商工団体）を選定し、外部人材や地域住民を巻き込んだ活動等先導する商店街請負人を派遣する。 請負人の先導のもと、地域にクリエイティブなよそ者、わか者、ばか者等が商店街とチームを組んで、商店街ビジョンの策定をはじめ、新たな伴走型運営体制を構築、推進していく。</p> <p>イ ”空き店舗ゼロ”リノベーション企画公開コンペ事業 7,074千円 ビジョンに基づいて、対象となる商店街ごとに空き店舗活用コンペ等を行い、地域ブランディングを高める優れたプランを選定し出店につなげる（賞賜金付与）。</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 請負人の公募・対象地域募集、同決定、ワークショップ・ビジョン策定、チーム寄添者の派遣、ソフト事業・空き店舗有効活用事業</p> <p>イ コンペ募集、審査・公表</p> <p>(3) 事業効果 空き店舗問題の解消と同時に、地域リーダーの育成が図られ、トップレベルの商店街が実現する。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 プロジェクトの地域のコアメンバーとして、地元事業者、創業（希望）者、学生などが参画し、商工団体や行政（地元自治体・県）以外の民間活力と職員のマンパワー双方を活用し、協働するプロジェクトとなっている。</p> <p>(5) 前年度からの変更点 商店街組織運営検討事業の廃止</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 普通交付税（単位費用） (区分) 商工行政費（細目）商業振興費 (細節) 商店街等振興費								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×4.0人=30,000千円								
			財 源 内 訳				一般財源	前年との 対比
予算額		諸収入						
決定額	57,636	2					57,634	△20,958
前年額	78,594	2					78,592	